

## 平成23年度 徳島大学病院治験貢献賞

治験責任医師・分担医師の先生方には本年度も治験実施の推進にご尽力頂きましてありがとうございました。  
平成23年度の治験実施に貢献していただいた先生方に病院長より表彰させていただきました。

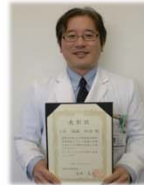


### 第2位 (同意取得数)



#### 福森 知治先生(泌尿器科)

この度、平成23年度徳島大学病院治験貢献賞をいただき大変光栄に思います。私が担当したのは前立腺癌に対する新規LH-RHアンタゴニストおよび抗男性ホルモン剤に関する3つの臨床試験でした。日本では高齢化が進み前立腺癌が急増している中で、これらの新規薬剤が臨床の場で1日も早く使用できることを待ち望んでいます。臨床試験の遂行に際しては、楊河センター長をはじめ、CRCの宮本さん、天羽さん、高井さんに大変お世話になりました。特にCRCの皆様には、症例毎に適切な準備をしていただき、抜け落ちなく効率よく外来診療の中で臨床試験を遂行することができました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。



### 第3位 (同意取得数)



#### 伊賀 淳一先生(精神科神経科)

昨年に続き治験貢献賞をいただきありがとうございます。ひとえに治験に協力してくださった患者さんと治験管理センターのスタッフのおかげです。1ヶ月間効果が持続する新規抗精神病薬の注射剤という画期的な治療薬の治験を担当しました。この治療薬が発売されれば、統合失調症患者さんの多くが困難に感じている症状の不安定さや煩雑な毎日の服薬などの問題を解決する選択肢が提供されることとなります。1日でも早くこの治療薬が発売されて、多くの患者さんに役立つ日がくることを期待しています。

